

Metallic

メタリック  
-施工の手引き-

【初版】令和6年2月

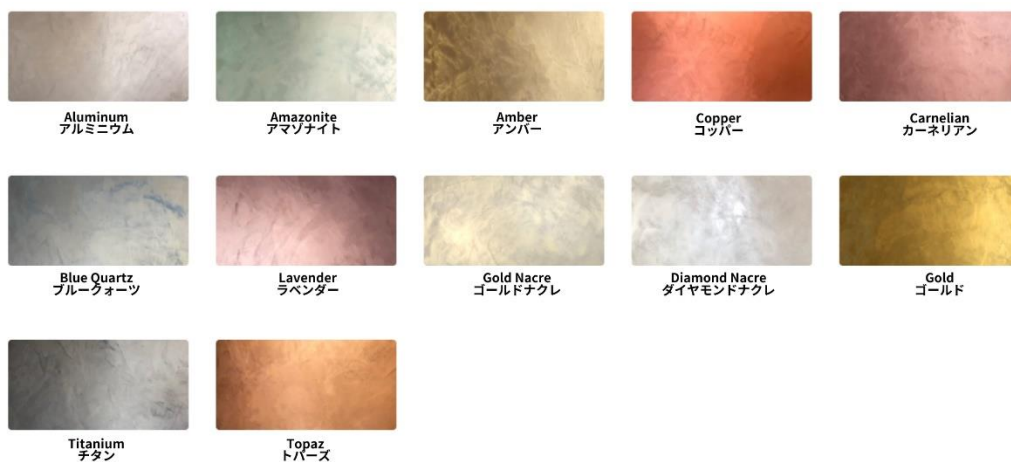
一般社団法人 WCG

## メタリックの特徴

- メタリックは、他のマイクロセメント（全製品）に上塗りする形で利用いただく製品となります。
- 真珠光沢効果を生み出すメタリックマイクロパーティクルを含む高加飾シーラーです。
- 合成樹脂、微粉化された金属鉱物、厳選された顔料が配合されており、非常に微細な粒度で、調製済みですぐに使用できます。
- 主な特徴は、微粉化（超微粒子）された金属粒子が多く含まれていることで、非常に美しく自然なメタリック効果が現れます。

## カラーチャート

- メタリックは、以下の標準色からお選びいただけます。



## 塗布する場所について

- 塗布する場所は、平滑かつ耐性があり、埃や油脂、付着の妨げとなる物質が含まれず、清潔にする必要があります。
- 塗装する場所が、タイルのような目地がある場合、凹凸が大きい場合は、不完全な部分を補修し、塗料を2回塗布する必要があります。

## 塗布できる場所の例

- セメント及び漆喰
- 木材及び石膏ボード
- タイル、セラミック、磁器
- 大理石、御影石など

## 使用材料

材料	塗布量	乾燥時間(気温20 度の 場合)	厚み
コンクリートベース (床用)	1m <sup>2</sup> あたり 1kg	1 塗布あたり 4~6 時間	1mm
アクアベース (壁用)	1m <sup>2</sup> あたり 1kg	1 塗布あたり 4~6 時間	0.7~1mm
プライマー	10~14m <sup>2</sup> あたり 1kg	1 塗布あたり 30 分	
マイクロセメント	各マイクロセメントのテクニカルシートをご参照ください		
メタリック	1m <sup>2</sup> あたり 50 g	1 塗布あたり 40 分	0.1mm
※水回りの場合のみクリアの塗布を行ってください。			
クリア	1m <sup>2</sup> あたり 60~80g	3 時間	
		GLOSS (艶有) : 8~12 時間	
		SATIN (半艶) : 6~10 時間	
		MATT (艶消し) : 4~ 8 時間	

- ベース、プライマー、クリアは他製品でも同様の塗布量、乾燥時間となります。
- 塗布する支持体が 0.1 mm以上の目地がある場合（陶器、磁器、大理石、タイル壁など）は、プライマーを塗布し接着力を高め、ベースをその上に塗布する必要があります。
- マイクロセメントの色については、塗布するメタリックの色に近いものをご選択ください。
- マイクロセメントが完全に乾燥した後に、メタリックを塗布してください。

- クリアの塗布については、水回りの場合のみ行ってください。
- ベースの使用については、下地が0.1mm以上の凹凸がある場合に推奨されます。0.1mm以下の場合は使用を割愛できます。
- クリアについては、可能な限り薄く塗布することを推奨します。

## 施工道具

- 保護テープ
- ハサミまたはカッター
- サンダー
- 40～80 番台のサンドペーパー
- 120～240 番台のサンドペーパー
- ヘラ
- スチールコテ
- マイクロファイバーローラー
- ペインティングパン
- 電動ミキサー
- バキュームクリーナー
- 計量器またはデジタルスケール

## 使用方法

※ベース～マイクロセメントまでの工程については、各製品のテクニカルシートに基づいて行ってください。

※ベースの使用については、下地が0.1mm以上の凹凸がある場合に推奨されます。0.1mm以下の場合は使用を割愛できます。

1. 必要な場所に保護テープを貼ります。
2. ローラーを用いて、ファイバー製メッシュを表面にプライマーで張り付けていきます。  
 -----ベース塗布（1層目）-----
3. ベースの容器を開封し、ヘラまたは塗料用ミキサーでペーストが完全に均質になるまでよく混ぜます。
4. アクアベース、またはコンクリートベースを塗布します。この際、厚さは最大1mmを限度とします。塗布する際は、45度に傾けたコテで一定の圧力をかけながら慎重に塗布してください。塗布回数は2～3回程度が目安で、必要に応じてご対応ください。
5. ベースが固まる前に保護テープをはがします。

6. ベースが完全に乾燥するのを待ちます。
7. 乾燥後に、ベースの表面の凹凸を、ヘラまたは40～80番のサンドペーパーで研磨します。研磨後は粉塵をよく落としてください。

-----ベース塗布（2層目）-----

8. 必要な場所に保護テープを貼ります。
9. 再度、4の手順でアクアベース、またはコンクリートベースを塗布します。
10. ベースが固まる前に保護テープをはがします。
11. 40～80番のサンドペーパーで、2層目の表面を研磨します。

研磨後は、締めらせた布や掃除機で粉塵をよく落としてください。

-----マイクロセメント塗布（1層目・2層目）-----

12. 各製品のテクニカルシートに基づいて、塗布・乾燥を行ってください。

-----メタリック塗布-----

13. 必要な場所に保護テープを貼ります。
14. メタリックを容器に入れ、ヘラまたは塗料用ミキサーでペーストが完全に均質になるまでよく混ぜます。
15. ペインティングパンにシーラーを入れ、短毛ローラー、またはマイクロファイバーローラーで均一に塗布します。
16. 塗布量は1m<sup>2</sup>あたり50gとします。
17. 必要に応じて2～3層塗布し、各層の厚さはそれぞれ最大0.1mmとします。
18. シーラーの最後の層は、完全に滑らかにするために、サンドペーパーなどによる研磨は不要となります。
19. 保護テープをはがし、シーラーの塗布が乾燥するのを待ちます。

-----クリア塗布（1層目）-----

- ※床やシャワー室などの水回りの場合のみクリアの塗布を行ってください。

20. 必要な場所に保護テープを貼ります。
21. マイクロファイバーローラーを使用し、クリアを塗布します。
22. 保護テープをはがし、クリアの塗布が乾燥するのを待ちます。

-----クリア塗布（2層目）-----

23. 20～22同様の作業で、2層目のクリアを塗布します。

ご不明な点は、公式HPよりお問い合わせください。

以上